

ハッカソン概要

- 日時： 2025年11月8日(土)・12月13日(土) ※ハッカソンに先立ち、ハンズオン講習会・座学講習・アイデアソンを9/27,10/18,10/25,11/1に実施。
- 会場： 情報通信交流館e-とぴあ・かがわ
- 主催： Web×IoT メイカーズチャレンジ PLUS 香川運営委員会
- 協賛： かがわ情報化推進協議会、四国情報通信懇談会、情報処理学会四国支部、電子情報通信学会四国支部、教育システム情報学会四国支部
- 協力： Web標準・ICT利活用人材育成地域連携協議会
- 後援： 総務省四国総合通信局、香川県、高松市、スマートシティたかまつ推進協議会、香川大学、香川短期大学、日本Androidの会、GDG Shikoku
- 参加者： 社会人 8名、高校生 10名 計18名 4チーム
- 概要： センサーやモーターなどをWeb標準技術(JS)から制御する方法等、講習会で学習した知識や技能を活かして、IoTを活用した課題解決をテーマにしたハッカソンを実施。



教材環境
M5Stackシリーズ



Raspberry Pi ZERO版
CHIRIMEN

最優秀賞：教材貸出管理システム・むじん君 (チームC：坂出商業高校)

学校での書籍の貸出は、紙ベースで運用されており、貸出・返却は担当教師が対応するが、不在時に校内を探し回るため負担となっている。そこで、省力化のために、無人で貸出・返却ができるシステムを考案した。NFCを利用することにより簡単に短時間で処理ができ、Web上でも状況がわかるなど、管理側が状態や履歴を確認しやすいようにした。



高齢者モニタリング・脳トレ対話/分散型サイレン可視化ナビ/セキュリティ監視“どらせき君”
Bチーム：どらせき君



筋日記 ~毎日筋トレ~
Dチーム：高松商業高校



審査員特別賞：IoTゴミ箱
Aチーム：IoTゴミ箱



| | | | | | |
|--------|--|--|--------|--|---|
| 目的 | 初学者を含む学生や社会人を対象として、グローバルスタンダードに即した汎用的なWeb標準技術やOSS利活用についての理解を深めながら、IoTシステム開発を実践的に習得するための講習会を行う。また、講習で得られた知識を活用し地域課題や身近な課題等を解決するIoT作品をチームで共作するハッカソンを実施。本イベントへの参加を通じて、Society 5.0 時代において必要となるICTエンジニア人材に求められる知識・技能を習得できるスキルアップの機会とする。 | | | | |
| 使用環境 | CHIRIMEN for Raspberry Pi Zero（Node.js*1から Web GPIO API*2 と Web I2C API*2 を扱う方式によるIoTプログラミング学習・実験環境。Raspberry Pi Zero に接続した電子部品をブラウザアクセスしたPCからプログラミングする） *1 JavaScript言語でWebサーバを構築するための開発環境 *2 汎用インタフェースであるGPIO/I2C経由でブラウザからセンサ・アクチュエータを直接制御するためのAPI M5Stack および M5Stack適合センサー類、JavaScript、httpリクエストとGoogleスプレッドシートの連携。 | | | | |
| 運営委員会 | 主査 | 米谷 雄介 氏 香川大学 情報化推進統合拠点 教授 | | | |
| | 参画自治体 | 香川県、高松市 | 参画教育機関 | 香川大学、香川短期大学 | |
| | 事務局 | 情報通信交流館（Setouchi-i-Base） | | | |
| | ハンズオン講習会 | | | アイデアワークショップ・ハッカソン体験 | |
| 日程 | 9月17日(土),10月18日(土), 10月25日(土), 11月1(土) | | | 10月25日(土), 11月1日(土), 12月13日(土) | |
| 会場 | 情報通信交流館e-とぴあ・かがわ | | | 情報通信交流館e-とぴあ・かがわ | |
| 参加者数 | 延べ 55名 下記の4講習会合計 | | | 39名 下記の4講習会合計 4チームに分かれて実施 | |
| プログラム | Day1 9月27日(土) JavaScriptとWebデータ連携 Day2 10月18日(土) IoT解説・動くIoTで価値を形に（Raspberry Pi ZeroでのIoT実習） Day3 10月25日(土) 座学講習 標準技術やOSS活用の意義 Day4 11月1日(土) Raspberry Pi Zero と M5Stackを使ったIoTシステムの試作 | | | Day3 10月25日(土) アイデアワークショップ Day5 11月 1日(土) ハッカソン① Day6 12月13日(土) ハッカソン② 発表会 チーム毎による作品制作(ソフトウェア/ハードウェア) 成果発表(作品のデモ) 作品審査および結果発表 | |
| 講師／審査員 | 座学講習講師 | DAY1, 4 大沢 和弘 氏（e-とぴあクラブ えれくら） DAY2 米谷 雄介 氏 ※上記運営委員会主査欄に記載 DAY3 瀧田 佐登子 氏（一社）WebDINO Japan 代表理事／WIMC+ 中央協議会 副査） 高木 悟 氏（KDDI株式会社 技術統括本部オペレーション本部 シニアエキスパート／WIMC+中央協議会 主査） | | 審査員 | ・ 浅野 哲臣 氏 香川県政策部デジタル戦略総室デジタル戦略課 課長補佐 ・ 植野 力 氏 株式会社マタビテクノロジーズ 代表取締役 ・ 米谷 雄介 氏 ※上記運営委員会主査欄に記載 ・ 高木 悟 氏 ※左記座学講習講師欄に記載 |
| 最優秀作品 | チームC 教材貸出管理システム・むじん君 香川県立坂出商業高等学校の生徒社会人 5名の作品 | | | | |